

「能登半島地震から学ぶ防災 ～備えこそが生き延びる道～」

講師 じょうこう としえ
常光 利恵さん

1949 年生まれ 77 歳 石川県中能登町在住
石川県 21 ネットワーク 代表
高齢社会をよくする女性の会 理事

- *日 時 令和 8 年 6 月 1 9 日 (金)
- *時 間 午後 1 時 3 0 分 ～ 午後 3 時 0 0 分
- *場 所 市民活動支援センター 3 階 会議室
- *定 員 2 5 名 (先着順)
- *参加費 無料
- *申込み 6 月 1 日 (月) から電話受付
- *申込み及び問合せ先 上尾市男女共同参画推進センター
TEL 048-778-5111



◇ ◇ ◇ ◇ 講師紹介 ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

18 歳で中能登町を後にし、金沢市民 13 年、白山市民 35 年。おおよそ 50 年ぶりに生まれ故郷に戻り、物事を決める場の女性の少なさに落胆しつつ 11 年。その間、女性防災士を比率 36.7%に増やす。2024 年元日の能登半島地震では何ができたのか、できなかったのか「能登半島地震体験記」を 10 月に発行。41 歳で福祉を学び、介護福祉士として高齢者施設に勤務。社会福祉士、認知症ケア専門士取得、デイサービスを運営。太田芳江 (元石川県副知事) さんから“女は女に味方する” “女は女の背をそっと押す” と励まされ、男女共同参画社会の実現に向け活動を開始。昨年、8 月 31 日「石川県女性模擬県議会」を開催し県知事に政策提言を行う。多くの場に女性の参画を増やす事は大切な備えです。

共催：女性フォーラムあげお(発行)・上尾市男女共同参画推進センター